

**平成31年度 日本大学経済学部 A0（アドミッション・オフィス）入学試験
論文・プレゼンテーションによる選考 第一次選考 小論文課題**

日本大学経済学部

下記の課題について、入学試験要項（本学部ホームページよりダウンロードしてください）に含まれる指定用紙を使い、2,700字以上3,000字以内で小論文を書きなさい。ただし、図表や参考文献リストなどは文字数には含みません。

【課題】

中心市街地は、戦後復興期から高度成長期にかけて、いわゆる地域の「町の顔」として、イベントを開催するなど地域活性化の担い手、地域コミュニティを形成する「場」となってきました。その後、車社会の進展もあり、郊外への大規模小売店舗の出店が進み、商店街を中心とする中心市街地は空洞化が目立っています。また、近年では情報技術の進展により実店舗とネット販売の競争も激化するなど、商店街の現状はますます厳しくなっていますが、その一方で、各地域にはこれまでの技術や文化の継承も認められます。

あなたが住んでいる地域の商店街では、どのような技術や文化の継承がみられるでしょうか。自分自身で集めた文献による研究、実地調査、関係者へのインタビュー調査（直接の訪問、電話やメールなど）を行ってください。そのうえで、①技術や文化を継承している人達は、どのようなリスクを想定しており、それを回避するためにどのような工夫を行っているのでしょうか。また、②そのような技術や文化が継承されていくためには、今後、どのような取り組みを行っていけばよいのでしょうか。これら2点について、あなたの地域における実現可能性なども踏まえながら、客観的な証拠にもとづいて論じてください。

- ・実地調査・インタビューについては、相手（企業名など、公開に同意した場合）、実施した年月日、場所を明記するとともに、訪問先一覧を別紙に示してください。公開の承諾が得られなかった場合にはその旨を記載し、A社などとしてください。
- ・インターネットや書籍などを用いた場合は、URLや文献情報（著者名、書名、発行所、発行年、該当ページ）を明記し、データを利用した場合はその出所を明らかにしてください。
- ・URL・文献・データの情報は、別紙（A4版5枚以内）にまとめて添付してください。

<利用した文献等の記載例>

実地調査・インタビューの場合：

株式会社 日大、広報部、日大ケイ太、2017年10月4日、東京都千代田区。

インターネットの場合：

日本大学経済学部(<http://www.eco.nihon-u.ac.jp/index.php>:閲覧日2017年4月8日)。

書籍の場合：日大ケイ子『詳説 日大経済』三崎町出版、2015年、5-10ページ。

新聞の場合：「原油高、円下落招く」『日本経済新聞』朝刊、2018年5月24日21面。

データの場合：総務省「労働力調査」、2016年。